

## 第2回「フィリピンの看護・介護事情」

本研究会は EPA 経由の外国人看護師・介護福祉士候補の研究調査を行ってきた有志の自由な報告・意見交換の場です。最近では大学・大学院などでもニーズが高まり、似たようなアンケート調査などを無闇に行う限界をふまえ、地域研究的な素養をきちんと身につけ本国事情を押さえる指導も必要になってきたことから、EPA のみに限定せず現地事情をじっくり見直すための勉強会を立ち上げた次第です。ご関心のある方々はぜひご参加ください。

日時： 2010年10月16日（土）12時半開場、13時開始

会場： TKP 東京ビジネスセンター カンファレンスルーム 29G（JR 東京駅八重洲北口 徒歩 2 分）  
\*アクセス・詳細：[http://tkptokyo.net/access/print\\_map02.html](http://tkptokyo.net/access/print_map02.html)

お問い合わせ： 奥島美夏（HP）070-5469-4315（E-mail）[okushima@kanda.kuis.ac.jp](mailto:okushima@kanda.kuis.ac.jp)

13：00～13：40 石川陽子（首都大学東京健康福祉学部）

「フィリピンの看護事情」

13：40～13：55 質疑応答

\*\*\*\*\*（10分休憩）\*\*\*\*\*

14：05～14：45 鈴木伸枝（千葉大学文学部）

「『フィリピン人』と日本の労働市場の動向——介護従事者を中心に」

14：45～15：00 質疑応答

\*\*\*\*\*15：00～15：15 休憩\*\*\*\*\*

15：15～15：55 中井久子（大阪人間科学大学人間科学部）

「フィリピン人介護福祉士候補と受け入れ施設の意識調査」（仮題）

15：55～16：10 質疑応答

\*\*\*\*\*（10分休憩）\*\*\*\*\*

16：20～17：00 高畑 幸（広島国際学院大学現代社会学部）

「フィリピン人介護福祉士候補者の選抜過程と施設配置後の課題」

17：00～17：15 質疑応答

\*\*\*\*\* 終了後、周辺の店にて懇親会 \*\*\*\*\*

石川陽子

鈴木伸枝 2009「フィリピン人の移動・ケア労働・アイデンティティ——移動労働政策・ジェンダー化・自己実現のはざままで」『立命館言語文化研究——特集：ケアと労働——移動する女性たち』20(4): 3-17.  
Suzuki, Nobue, 2007. "Carework and Migration: Japanese Perspectives on the Japan-Philippines Economic Partnership Agreement." *Asia and Pacific Migration Journal* 16(3): 357-381.

\*その他の論考・近期刊 <http://chiba-u.academia.edu/NobueSuzuki>

高畑幸 2010「在日フィリピン人の介護労働参入——資格取得の同期と職場での人間関係を中心に」『フォーラム現代社会学』9号  
——2009a「在日フィリピン人の介護人材育成——教育を担う人材派遣会社」『現代社会学』（広島国際学院大学 10号）  
——2009b「在日フィリピン人介護者——一足先にやってきた『外国人介護労働者』」『現代思想』2月号)

中井久子 2010「在日フィリピン人介護士の介護現場における課題」『大阪人間科学大学紀要』9号、33-39頁  
——2009「フィリピン人看護師・介護学生の海外就労意識調査からみた日本の受け入れ課題」『大阪人間科学大学紀要』8号  
——2008「フィリピンのTESDA 教育の現状と協働の課題」（2008年『大阪人間科学大学紀要』7号）